



平成29年6月26日

**「平成の原爆焼」について説明会などを開催します**

日時：6月28日（水） 12：15～13：15

場所：広島大学霞キャンパス医学資料館二階会議室

「平成の原爆焼」についての説明会や作業現場の紹介等を、下記のとおり行いますのでご案内します。

広島大学原爆瓦発送之会（会長：嘉陽礼文）は、原爆による犠牲者への慰霊、記憶の継承ならびに被爆者の心のケアを目的として平成の原爆焼を考案し、製作しました。説明会においては、考案に至った背景、材料の採取を含めた制作方法について説明します。

この平成の原爆焼は、今後は本会と被爆者の方々が製作し、展示会において展示します。

また、昭和20年代に製作された広島原爆焼（以下、「初代」と言う。）は、当時被爆者支援の社会保障制度がまだ確立していない背景から、復興資金の獲得を目的の一つとして製作されたものです。個人が所有している物から、昨年11個発見されており、その一部は、広島県立博物館に寄贈され、所蔵されています。

## 記

## 【説明会】

日時：6月28日（水）12：15～13：15

場所：広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学資料館2階会議室

集合場所：広島大学医学資料館2階会議室（集合時間：12：00）

内容：考案に至った背景、材料の採取を含めた制作方法、実物を用いて解説

## 【共同製作作業現場の紹介】

日時：（1回目）7月 5日（水）13：30～15：30（形成作業）

（2回目）7月 19日（水）13：30～15：30（焼成作業等）

場所：広島市中区舟入幸町 14-11 広島原爆養護ホーム舟入むつみ園

集合場所：舟入むつみ園玄関前（集合時間：13：15）

内容：むつみ園入所の被爆者が実際に平成の原爆焼を製作している現場を紹介します。ろくろを使った形成作業から焼成作業等を紹介予定。

## 【展示会】

日時：7月27日（木）～8月7日（月）

（27日の展示初日には12：15～嘉陽による説明会を実施）

場所：広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学資料館1階ロビー

集合場所：広島大学医学資料館1階ロビー（集合時間：12：00）

【資料】(初代) 広島原爆焼きと平成の原爆焼きの概要

	(初代) 広島原爆焼き	平成の原爆焼き
製作者	広島原爆記念会 (福山市?)	広島大学原爆瓦発送之会・嘉陽礼文。被爆者。関係者
現存数	11 個 (2016 年に発見された物) (当時の新聞によると、「計画では5年間に96万個を製造」)	年間 50 個～100 個を予定
作品の種類	長湯呑、茶碗	花器 (小さい水盤)
窯元	吉備窯と判明したものがある	広島大学原爆瓦発送之会所有の陶磁器焼成電気窯で始めた
製作年代	昭和 25 年 (1950 年) 頃	平成 29 年 (2017 年) より
目的	復興資金の獲得、記憶の継承	原爆による犠牲者への慰霊、記憶の継承、被爆者の心のケア
特徴	本体側面に原爆焼きの文字と簡略説明文ならびに短歌が刻印されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県東広島市西条町田口の西条陶業の粘土採掘現場で採掘された粘土約 300g に対し、 (パターン 1) 元安川の砂※①約 10g (パターン 2) 似島の砂※②約 10g を、内側底の部分に塗り込み、釉薬で固定する</li> <li>・「松葉の菱」の刻印を本体に打刻する (讃岐煉瓦株式会社のマーク)</li> <li>・被爆者や小学生などとの共同作業を実施する場合がある</li> <li>・製造番号、製造年月日を打刻する</li> </ul>

【参考資料】・『広島県立歴史博物館ニュースリリース 平成 28 年 7 月 22 日』

・『産経フォトニュース 平成 28 年 6 月 8 日』

・『広島県立博物館紀要 19 号』

※①…爆心地近くで未だに被爆遺物が出土する元安川の砂利

※②…多くの被爆者が治療に運ばれて絶命し、埋葬された似島の地の砂利

【写真資料 1】平成の原爆焼の材料採取など



似島採取場所  
(原爆死没者の御遺体埋葬地のひとつ)



元安川採取場所（爆心地付近）



似島での砂利採取の様子



元安川での砂利採取の様子



試作品（刻印はまだ手書き）  
砂利にかぶせる釉薬は白透明色



試作品（刻印はまだ手書き）  
砂利にかぶせる釉薬は水色透明色

（砂利採取については関係省庁に許可申請済み）

【写真資料 2】(初代) 広島原爆焼



茶碗(広島県立博物館所蔵)  
(撮影・嘉陽礼文)



長湯呑(広島県立博物館所蔵)  
(撮影・嘉陽礼文)

【お問い合わせ先】

国際室 国際交流グループ 嘉陽礼文 TEL : 082-424-4566 携帯 : 090-1185-1620 FAX : 082-424-4545
--

※お手数ですが準備の都合上、出席予定の報道機関の方は別紙のFAX送信票にて  
広報グループまでご返送ください。

発信枚数：A4/7枚(本票含む)



(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

「平成の原爆焼」の説明会

日 時：6月28日（水）12：15～13：15

場 所：広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学資料館二階会議室

集合場所：広島大学医学資料館二階会議室（集合時間：12：00）

ご出席

ご欠席

貴社名 \_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

ご芳名 \_\_\_\_\_（計 名）

電話番号 \_\_\_\_\_

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、6月27日（火）10：00まで  
にご連絡願います。

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

「平成の原爆焼」共同製作作業現場の紹介

日 時：(1回目)7月 5日(水)13:30~15:30  (出席の場合☑)

(2回目)7月19日(水)13:30~15:30  (出席の場合☑)

場 所：広島市中区舟入幸町14-11 広島原爆養護ホーム舟入むつみ園

集合場所：舟入むつみ園玄関前(集合時間：13:15)

ご出席

ご欠席

貴社名 \_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

ご芳名 \_\_\_\_\_ (計 名)

電話番号 \_\_\_\_\_

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、7月3日(月)10:00まで  
にご連絡願います。

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

「平成の原爆焼」展示会における説明会

日 時：7月27日(木) 12:15～ (嘉陽による説明会)  
場 所：広島市南区霞 1-2-3 広島大学医学資料館 1階ロビー  
集合場所：広島大学医学資料館 1階ロビー (集合時間：12:00)

ご出席

ご欠席

貴社名 \_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

ご芳名 \_\_\_\_\_ (計 名)

電話番号 \_\_\_\_\_

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、7月25日(火) 10:00まで  
にご連絡願います。